

野犬に関してのお願いです！

多い荒尾市の野犬を減らす為に・

★野犬に餌を与えないでください。

- 餌を与えると、通常繁殖するより繁殖が進み、結果、産まれる野犬の頭数が爆発的に増えることになります。
- 市役所と保健所が連携し、野犬を捕獲・保護していますが、餌を食べてしまいお腹いっぱい状態だと、なかなか捕獲檻で捕まりません。
- そのようなことから、餌を与える行為は、不幸な野犬が増えてしまうことにつながる悲しい行為です。
- 保護した野犬は、保健所及び熊本県動物愛護センターで、適正に飼育するとともに、できうる限り譲渡する等愛護的な取組みをしています。

★仔犬を見つけたらすぐに市役所にお知らせ下さい。

- 仔犬に社会性が身につくのは、生後4か月ぐらいまでとされています。それより大きくなって捕獲・保護した野犬は、咬みつきやすい等の野犬気質が抜けず、人が飼うことが困難な性格になってしまいます。
- 生後4か月ぐらいまでに捕獲・保護した野犬の仔犬が譲渡されれば、その多くは幸せな家庭犬になっています。
- 親離れに調度良い時期に保護し譲渡等ができるよう、仔犬を見つけたらすぐに市役所にお知らせください。

※ 荒尾市の野犬の捕獲数は、非常に多くなっています。観光・レジャー客等の残飯が餌になること、観光・レジャー客等に餌を与えられる機会があること、棲み処となる里山や廃墟が多いこと等が原因の1つと考えられます。皆様のご協力をよろしくお願いします。

荒尾市環境保全課 0968-63-1370

熊本県有明保健所衛生環境課 0968-72-2184